

遠隔会議システムを利用した委員会の運営に関する手順書

【日本大学附属病院 共同治験審査委員会業務手順書 補遺2（第1版 2022年8月1日施行）】

（目的）

第1条 本補遺は、日本大学附属病院共同治験審査委員会（以下「IRB」という。）について、「日本大学附属病院共同治験審査委員会業務手順書」 第6条4項 遠隔会議システムを活用しIRBを開催する場合の手順を定めるものである。

（基本的事項）

第2条 IRBの基本的運用については、関連する法令、IRBの標準業務手順書等を遵守する。

（委員出席の取り扱い）

第3条 双方向の意思疎通が可能であり、対面での場合と同等の審議を行うことが可能な場合には、遠隔会議システムを活用してIRBに参加した委員も審議及び採決へ参加できるものとする。

（遠隔会議開催時の手順）

第4条 IRB委員長はIRB前に遠隔会議システムによって参加するIRB委員の本人確認を行う。また、遠隔会議システムによる出席者が審議内容を把握しながら意見を発言できる状況であることを、随時確認する。

2. IRB委員は守秘義務が厳守できるよう、自宅や職場等において出席するものとし、公共及び情報漏洩の恐れのある場所での出席は禁止とする。IRB委員長又はIRB委員会事務局は開始前にこれらが遵守されているか確認するものとする。
3. IRB事務局は、IRBの進行に支障をきたさないよう、必要に応じて遠隔会議システムの接続テストを行う。
4. 遠隔会議システムにより参加した委員については、議事録に記録する。

（附則）

本手順書は、令和4年8月1日から施行する。

以上